

みやっこ会議 みんなの部会オープン部会

筋ジス病棟の未来を考えるプロジェクト

～どんなに重度な障害があっても地域で当たり前で暮らしたい！～

「筋ジス病棟の未来を考えるプロジェクト」は、金沢の旧国立療養所である医王病院に入院する二人の患者さんをたまたま支援している人たちが発端となって始まりました。2017年、私たちが最初に訪問した当時、それぞれ30年、35年とほぼ人生のほとんどを病院の中で過ごして来ました。

このプロジェクトは、2019年2月、私たちと同じようにこのような現実を何とかしたいと考える全国の有志で開始されました。私たちのような全国の自立生活センターの仲間を中心に、それだけではなく研究者やジャーナリスト、法曹関係者などさまざまなバックボーンを持ちこの問題に関心を持つ人たちがネットワークを作りながら活動しています。

今回はそんな筋ジスプロジェクトの活動紹介と各地の事例報告を紹介していきたいと思っています。

みんなの部会に参加していない方も是非ご参加ください。

6月24日（金）

（10：00～12：00）

西宮市総合福祉センター

2階 研修室 1・2

ひとりひとりがその人らしく
暮らしやすい西宮を目指して



みやっこ会議は、
障害のある人もない人も共に安心して暮らせる
西宮のまちづくりをしています

タイムテーブルは裏面をご覧ください

タイムテーブル

10:00 開会挨拶 みんなの部会 茂上

総合司会 中西竜也（メインストリーム協会）

1) 「筋ジス病棟の未来を考えるプロジェクト」について

10:10 「筋ジスプロジェクト」とは？ 「筋ジスプロジェクト」の取り組み

藤原勝也（メインストリーム協会）

10:20 病棟の患者さんとのオンライン交流会

古木隆（メインストリーム協会）

10:30 女性ネットワーク

竹川友恵（メインストリーム協会）

10:40 病棟実態調査～厚労省交渉～地域移行に向けての取り組み

大藪光俊, 岡山佑美（日本自立生活センター）

2) 地域のネットワークを活かした地域移行の具体例

11:00 北海道 CIL ラピタ～名寄の事例

佐藤佑, 菅野亜紀子（CIL ラピタ）

11:20 宮崎ヤッドの支援学校の生徒さんの自立支援

森愛実, 新坂真子（ヤッドみやざき）

11:40-12:00 質疑応答

※参加ご希望の方は、申し込みフォームで申し込みください